

ドイツ自転車市況－2013

1. 国内生産及び出荷

2013年は年初から冬が長引き、本来、需要の高い夏季は多雨により冷夏となる等、前年同様に天候に悩まされた一年となった。ドイツ二輪産業協会(ZIV)によると、2013年ドイツ国内の自転車出荷台数は前年比5.5%減の375万台であり、国内の自転車生産台数は前年比2.3%減の216万台となり、生産・出荷台数はいずれも2年続けて減少する結果となった。更に金額で見ると、自転車販売部門の市場規模は前年比2.5%減の19億8,000万ユーロ(2,772億円)となり、これに部品・付属品販売及び修理・補修費用等の両部門を含めた、2013年の自転車産業全体では40億ユーロ(5,600億円)に達するとしている。

このように2013年の生産・出荷は台数、金額ともに不振となる中でも、全業態の平均販売価格については、2013年は前年比1.4%増の520ユーロ(72,800円)となり、同価格は年々上昇を続けている。この好調な価格推移の主な要因は、ドイツ自転車市場におけるEPACブームによる販売台数増加にあることはここ数年変わりがない。

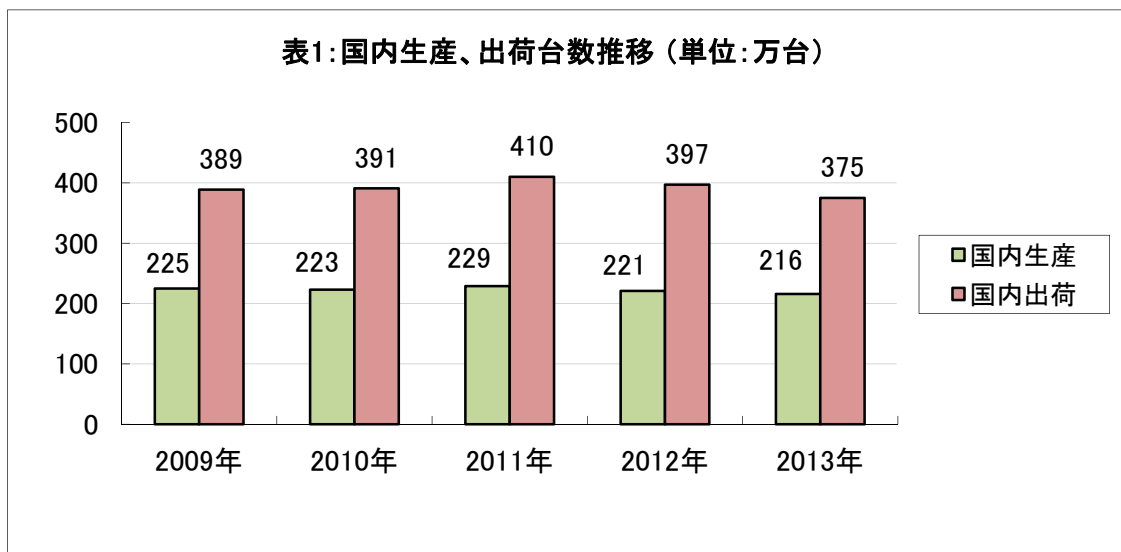


表2: 平均販売価格 (単位: ユーロ)

年	2009	2010	2011	2012	2013
全業態平均販売価格	446	460	495	513	520

2. 輸出入

2013年の輸出台数については、前年比8.5%増の128万台となり3年続けて増加した。輸出先の大半は欧州諸国向けであり、輸出上位10カ国は前年とほぼ同様であった。最多輸出先はオランダで変わりはないが、前年比8.6%減の20.2万台に減少し、更にフランスは同比32.6%減の9.7万台であり、大幅減となった。その他、欧州の上位国では、オーストリア11.9万台、デンマーク9.6万台、ベルギー8.7万台、スイス5.6万台、イタリア4.2万台及び英国は3.2万台と、総じて前年より輸出台数は増えているが、特にポーランドは同比91.5%増の15.7万台と倍近い急増であった。なお、2013年にはロシアが同比40.7%増の3.8万台となり上位に顔を出したが、それに伴いスペインが姿を消す結果となった。

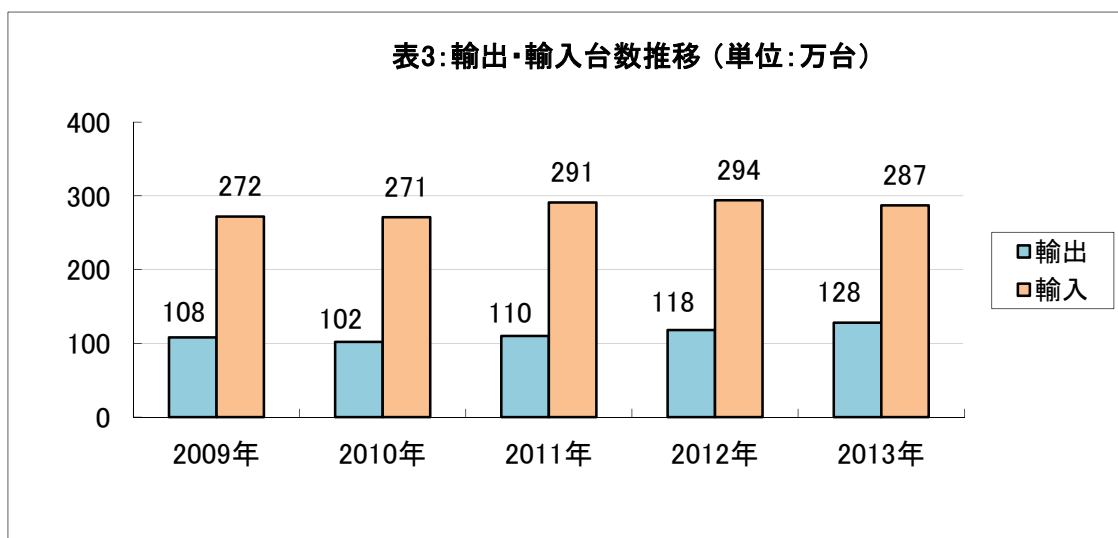


表4: 輸出台数上位10カ国 (単位:千台)

国名	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年/比率(%)
オランダ	233	212	215	221	202 / 16.0%
ポーランド	72	60	73	82	157 / 12.0%
オーストリア	125	107	119	112	119 / 9.0%
フランス	188	189	168	144	97 / 8.0%
デンマーク	65	52	68	87	96 / 8.0%
ベルギー	104	55	57	65	87 / 7.0%
スイス	56	52	52	51	56 / 4.0%
イタリア	36	39	41	39	42 / 3.0%
ロシア	7	12	20	27	38 / 3.0%
英国	23	22	25	28	32 / 2.0%
その他	169	221	261	324	353 / 28.0%
計	1,078	1,021	1,099	1,180	1,279 / 100.0%

2013年の輸入台数については、前年比2.4%減の287万台となり、2年続いた増加から一転、減少した。輸入上位10カ国で見ると上位6ヶ国までは前年と同じ順位である。アジア地域では、2012年に台湾を抜いて最多輸入先となったカンボジアが、前年比32.3%増の61.1万台と更に増加を続け、一国だけで輸入比率の2割を占めた。それに次ぐ台湾は同比11.7%減の26.3万台となり、ここ数年、減少が続いている。なお、中国が前年比25.6%増の11.3万台と上位に食い込んだ。従来から変化がめまぐるしい東南アジア地域では、かつての上位国のインドネシアやタイが数年前に姿を消し、最近、成長著しいカンボジアに集約しつつあるようにもみられ、同国の欧州向け輸出動向は今後も注目される。

欧州地域では、ポーランドは同比11.8%減の26.1万台に落ち込み、それ以下のリトアニアは24万台、ブルガリア16万台及びルーマニア13.4万となる等、中東欧地域が主体であることには変わりはないが、輸入台数は各国とも前年よりおよそ1~2割程度減少した。その一方でチェコ共和国は同比9.7%増の12.5万台となり再び増加している。欧州地域では、上位陣の顔ぶれに変化はなくとも、年度毎に台数の増減を繰り返す国もある等、依然として中東欧地域を中心に変化が見られる。

表5: 輸入台数上位10カ国 (単位:千台)

国名	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年/比率(%)	
カンボジア	130	89	110	462	611	21.0%
台湾	404	389	337	298	263	9.0%
ポーランド	273	254	275	296	261	9.0%
リトアニア	179	148	266	256	240	8.0%
ブルガリア	61	88	149	178	160	6.0%
ルーマニア	85	142	127	166	134	5.0%
チェコ共和国	111	151	127	114	125	4.0%
オーストリア	80	94	94	120	114	4.0%
中国	95	75	79	90	113	4.0%
オランダ	253	236	283	129	113	4.0%
その他	1,247	1,056	1,059	827	733	26.0%
計	2,918	2,722	2,906	2,936	2,867	100.0%

3. 販売業態別シェア

販売業態別シェアでは、自転車小売専門店が前年と同じ70%を維持しており、依然として多数のシェアを占めている。ドイツの消費者はEPACをはじめ付加価値の高い商品を購入するためには、高品質品を多く扱い専門知識を持った従業員がいる自転車小売専門店にて、適切なアドバイスを受け、試乗をして商品を十分に吟味してから購入する傾向が依然として強いとみられる。

一方、デパート、スーパーやホームセンター等の量販全体のシェアは昨年より1ポイント減少し20%となり、過去5年間でも6ポイントも減少している。また、通販・インターネットは昨年より1ポイント増加したが、この増加分はインターネットのオンラインショップによる自転車、部品・付属品のネット販売が盛んになっているためとみられる。

表 6: 販売業態別シェア

販売形態	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
自転車小売専門店	68.0%	69.0%	69.0%	70.0%	70.0%
デパート・DIY店・小型スーパー	26.0%	25.0%	23.0%	21.0%	20.0%
通信販売・インターネット	5.0%	6.0%	8.0%	9.0%	10.0%
その他	1.0%	-	-	-	-

4. 車種別販売シェア

車種別販売シェアでは、最多シェアのトレッキング車は前年より1ポイント減少した。また、シティ車は前年より1.5ポイントも減少し、マウンテンバイク(MTB)に独道交法に基づく装備(ライト、リフレクター及び泥除け等)を出荷段階で予め装着したATBも0.5ポイント減少となる一方で、電動アシスト自転車は前年より1ポイント増のシェア11%に達し、車種別販売シェアで第3位の地位をさらに固めた。更に子供車、幼児車及びオランダ型及びツーリング車もシェア増となり復調したが、MTBやレース用自転車/フィットネスバイクといった比較的価格高いスポーツ車のシェアは前年同様にとどまった。

表7：車種別販売シェア

車種	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
トレッキング車	34.0%	35.0%	34.0%	33.0%	32.0%
シティ車	24.5%	25.0%	25.0%	24.5%	23.0%
ATB	9.0%	8.0%	8.0%	9.5%	9.0%
MTB	11.0%	11.0%	10.0%	10.0%	10.0%
子供車	4.0%	3.5%	3.5%	4.0%	4.5%
幼児車	3.0%	2.5%	2.0%	2.0%	3.0%
オランダ型及びツーリング車	2.5%	3.0%	3.0%	2.5%	3.0%
レース用自転車／フィットネスバイク	7.0%	6.0%	5.0%	4.0%	4.0%
電動アシスト自転車	4.0%	5.0%	8.0%	10.0%	11.0%
その他	1.0%	1.0%	1.5%	0.5%	0.5%

5. 電動アシスト自転車

2013年ドイツの電動アシスト自転車 (EPAC) の販売台数は前年比7.9%増の41万台と増加を続け、同年のEPAC生産台数は前年比5.3%増の27.8万台となり、販売・生産台数とも昨年より増加しており、同国市場でEPACブームが続いていることを示す結果となった。なお、輸出入台数は不明であるが、同車種の輸出の9割近くがEU加盟国向け、残り1割がその他の欧州地域向けであり、輸出はほぼ欧州向けである。同輸入については、6割弱がEU加盟国から、残り4割がアジア地域からとなっている。なお、欧州地域全体におけるEPAC販売台数では、前年比9.1%増の120万台となったとしてもしており、ドイツにおけるEPAC販売については今後も引き続き堅調に推移するとみている。

現在、ドイツ全土では160万台の電動アシスト自転車が利用中であると推測されるが、ここで述べるドイツにおける電動アシスト自転車とは、その95%以上はモーター出力250Wまで、アシスト速度は25km/hまでのいわゆる「EPAC」であり、より高いモーター出力と補助速度を有する「Speed Pedelecs」については、5%に満たないともZIVは述べている。

表8：電動アシスト自転車販売台数（単位：台）

年	2009	2010	2011	2012	2013
ドイツ国内	150,000	200,000	330,000	380,000	410,000
欧州地域	500,000	700,000	900,000	1,100,000	1,200,000

以上

統計出所：ドイツ二輪産業協会（ZIV）